

# 伊勢・三河湾貧酸素情報 (R5-16号)

令和5年10月20日  
愛知県水産試験場 漁場環境研究部

令和5年10月19日に伊勢湾、18、19日に三河湾において貧酸素水塊の調査を実施しました。その結果は以下のとおりです。

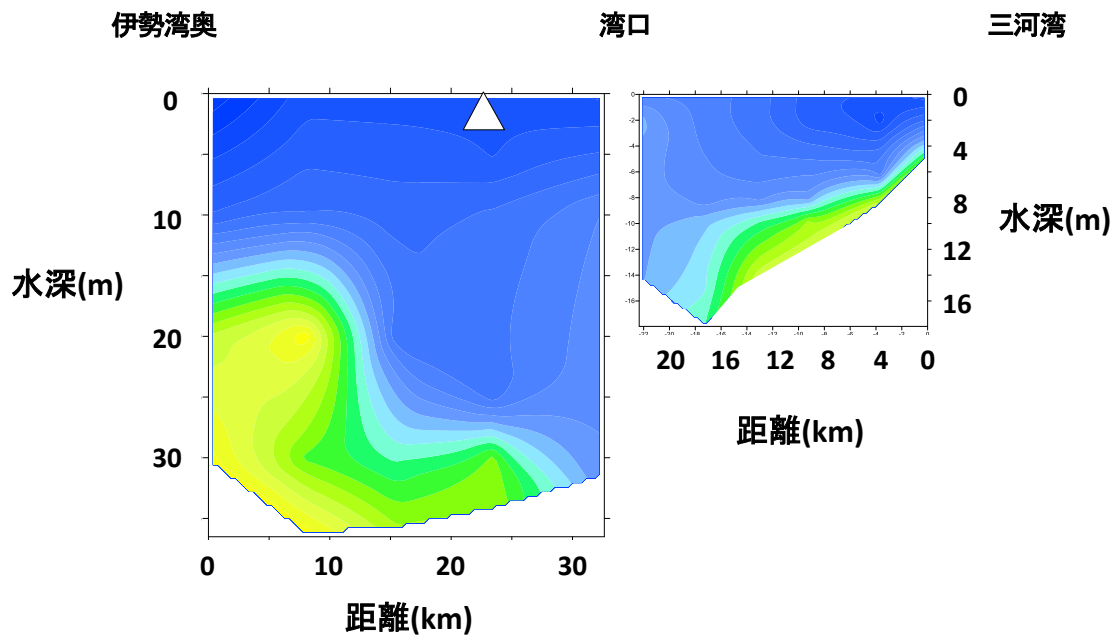
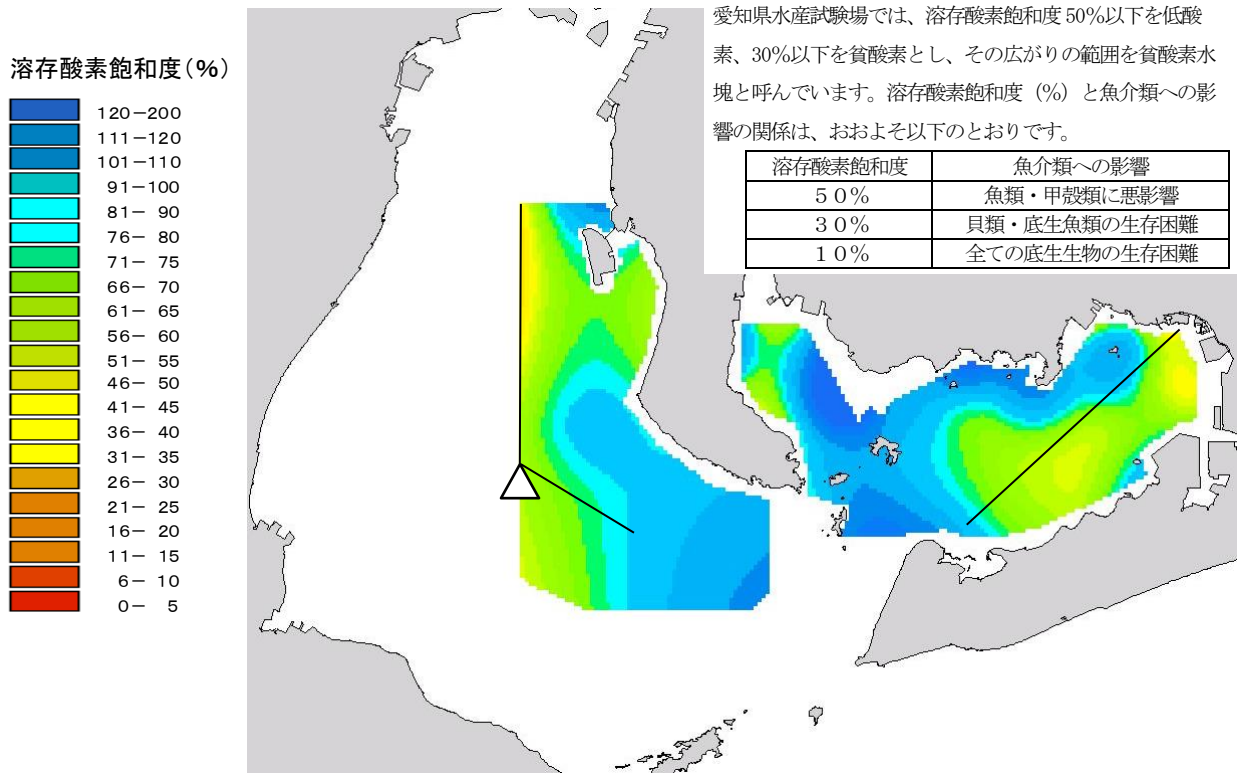


図1 伊勢湾 (10月19日) 三河湾 (10月18、19日) 底層の溶存酸素飽和度の分布 (上図) 及び上図直線部分の鉛直分布 (下図) (愛知県「へいわ」調査)

## 伊勢湾

10月19日の調査結果を図1に示しました。貧酸素水塊は確認されませんでした。

ほとんどの調査点で、表層と底層との水温差がなく、密度差が小さくなっていることから、今後は海水の上下混合が進み、貧酸素水塊が大規模に形成される可能性は低いと考えられます。

表1 調査時の水温・塩分

	水温(°C)	塩分
表層	22.2~22.7	30.1~31.8
底層	22.2~22.8	31.2~33.6

## 三河湾

10月18、19日の調査結果を図1に示しました。貧酸素水塊は確認されませんでした。

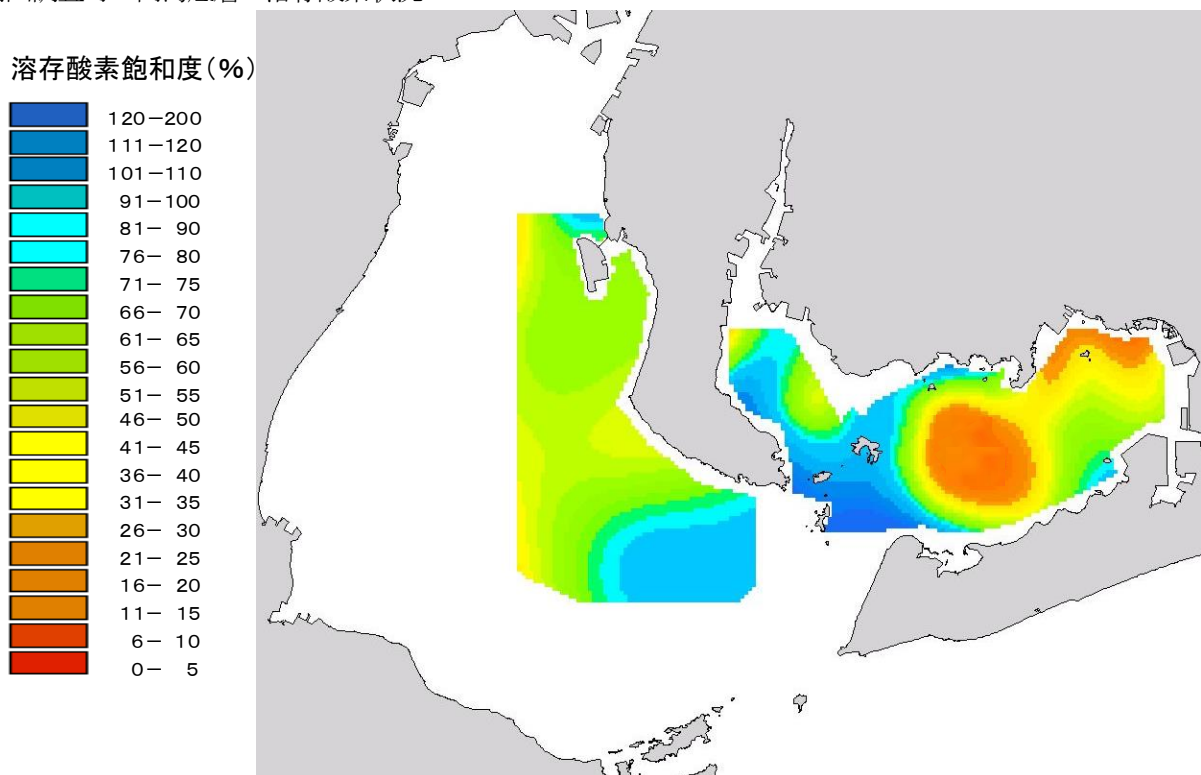
伊勢湾同様、ほとんどの調査点で、表層と底層との水温差がなく、密度差が小さくなっていることから、今後は海水の上下混合が進み、貧酸素水塊が大規模に形成される可能性は低いと考えられます。

表2 調査時の水温・塩分

	水温(°C)	塩分
表層	21.1~22.6	26.9~31.3
底層	21.3~22.6	29.8~32.3

## 参 考

前回調査時の両湾底層の溶存酸素状況



令和5年10月2日(伊勢湾)、10月3、4日(三河湾)